

連載 新潟市への進出企業を紹介
ニイガタで始める。

企業誘致課(☎025-226-1689)

株式会社パスコ(本社:東京都)
空間情報二部
部長 土田直之さん



▲東京にいたときよりも家での時間が増えたという土田さん。「掃除や料理が趣味になりました。これからの時季は外に出て、新潟の自然を楽しみたいです」

首都圏に近い新潟に新たな拠点

同社は、人工衛星や航空写真などから得た情報を解析処理し、官公庁などに高精度な地図情報として提供しています。現実の世界をウェブ上に3次元で再現するサービスは、国土・インフラの維持管理や災害対策の実験やシミュレーションなどに活用されています。

昨年6月、同社のデータを集約する「新潟空間情報処理センター」を開設。「首都圏から近く、最新技術や人材の交流もしやすいと考えました」と土田さんは話します。

技術を生かして新潟に貢献したい

これまで東京で働いていたという土田さん。「新潟には真面目で思いやりのある人が多い。不慣れなことにも粘り強く取り組み、周囲の人と助け合う姿勢が素晴らしいです」

今後は、高品質なサービスを安定提供するため、新潟での人材確保・育成に力を入れる予定です。「本社は東京ですが、当センターは新潟の地元企業という気持ちです。当社の技術で新潟の災害対策などに貢献できればと考えています」と語ってくれました。



同センター所在地 中央区万代4
同センター従業員数 40人
(今年2月時点)

開催まで2カ月 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議

もっと知りたい! G7

2023年5月11日~13日開催

問2023年G7サミット推進課(☎025-226-2156)

新潟の日本酒の祭典「にいがた酒の陣」

新潟県内には89の清酒蔵元があり*1、成人1人当たりの清酒販売(消費)数量は全国第1位です*2。3月11日・12日には日本酒の祭典「にいがた酒の陣」が4年ぶりに開催され、500種類を超える地酒や新潟の多彩な料理を多くの来場者が堪能しました。



過去の様子

*1 新潟県酒造協同組合会員数(2023年1月時点)より
*2 令和2年度国税庁統計年報より

海外最大級の日本酒イベント「The Joy of SAKE」



アメリカは日本の清酒輸出数量第1位の国です*3。昨年8月には、海外最大級の日本酒利き酒イベント「The Joy of SAKE」がニューヨークで開催され、500種類以上の銘柄が並びました。

*3 国税庁「酒類製造業及び酒類卸売業の概況(令和3年調査分)」より

3/25(土)から 新潟駅直下バスターミナルの歩道供用開始

問新潟駅周辺整備事務所 (☎025-245-1260)

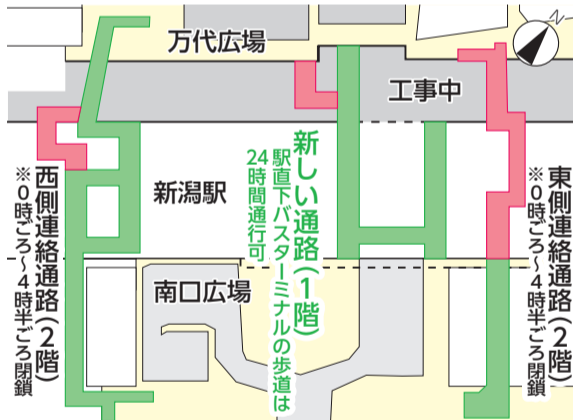
スマートフォンは
こちらから



3月25日(土)から新潟駅直下バスターミナルの歩道の供用を開始します。歩行者と自転車*は、東西の連絡通路を上ることなく、地上と同じ高さで万代広場と南口広場をいつでも行き来できるようになります。

同ターミナルの歩道供用開始に伴い、東西の連絡通路の一部が閉鎖されます。

*自転車は車両から降りて、歩いて通行してください



3月25日以降の通路
閉鎖する通路



▲南口広場から見たバスターミナル歩道 (3月3日撮影)

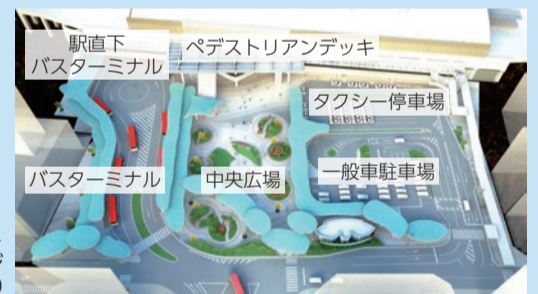
今後の整備スケジュール(予定)

令和5年度末

- 新潟駅直下バスターミナル供用開始
- 新万代広場のバスターミナル部分供用開始

令和6年度から

- 新万代広場のタクシー停車場、一般車駐車場、中央広場を順次供用開始



新万代広場整備イメージ (東大通上空から望む)

令和5年度末 供用開始予定 新潟駅直下バスターミナル

新潟駅の高架下にバス乗降場を整備しています。バス乗降場と駅の改札階を結ぶ階段やエレベーター、エスカレーターを設置し、高齢者や車いすの人も鉄道とバスの乗り換えがしやすくなります。



▲バスターミナル完成イメージ



▲新万代広場整備イメージ (中央広場から駅舎方向を望む)

今年度対象の人は3月31日(金)までに接種を 園保健管理課(☎025・212・8123)